



気候変動意識調査2022 調査結果

*本調査結果では、自由記述の回答内容は未掲載となりますことをご了承ください。

調査方法

実施期間：2022年3月1日～3月31日

有効回答者数：1,986名

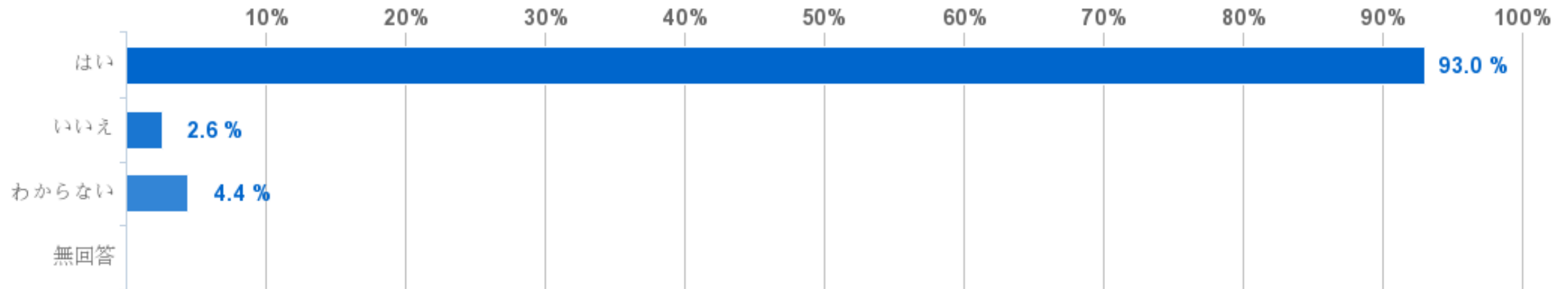
性別：男性1,405名／女性558名

年齢：19歳以下：39名／20～29歳：227名／30～39歳：407名／40～49歳：775名／50～59歳：403名
／60歳以上：130名

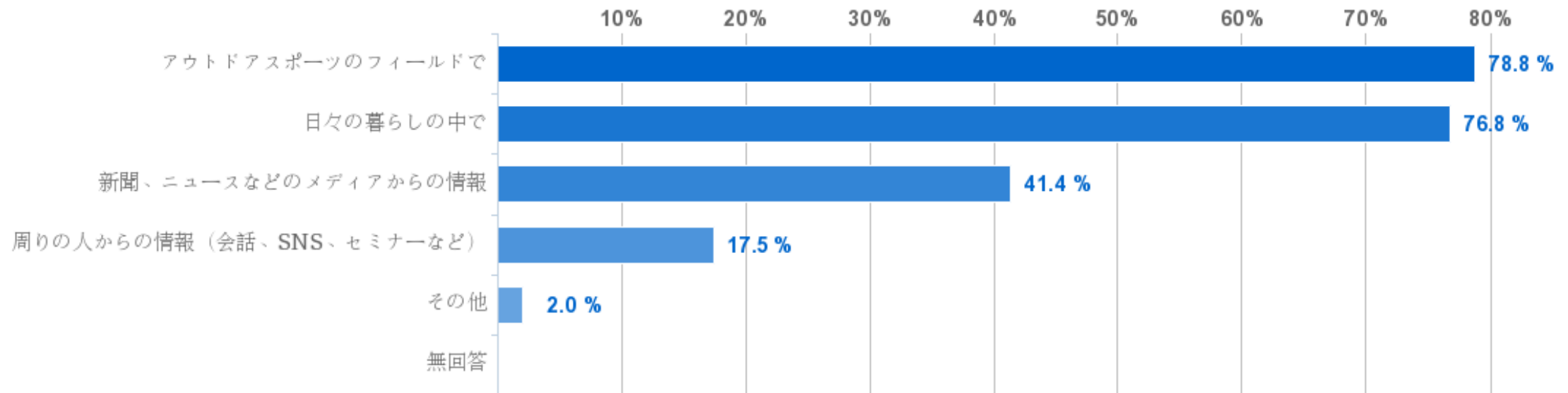
居住エリア：北海道：146名／東北：401名／関東：735名／中部:402名／近畿：146名／中国・四国：38名
／九州・沖縄：20名／国外：8名

設問数：17問

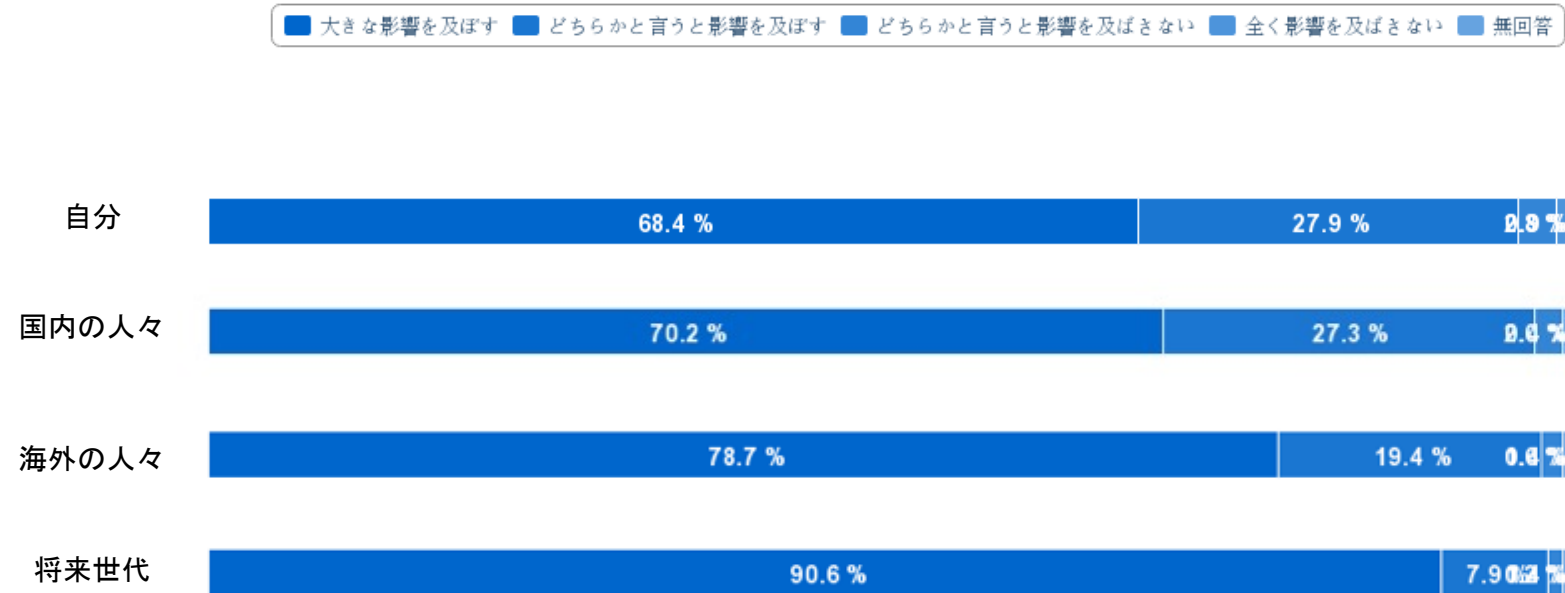
Q. 気候変動の影響を実感していますか？ (回答数: 1986)



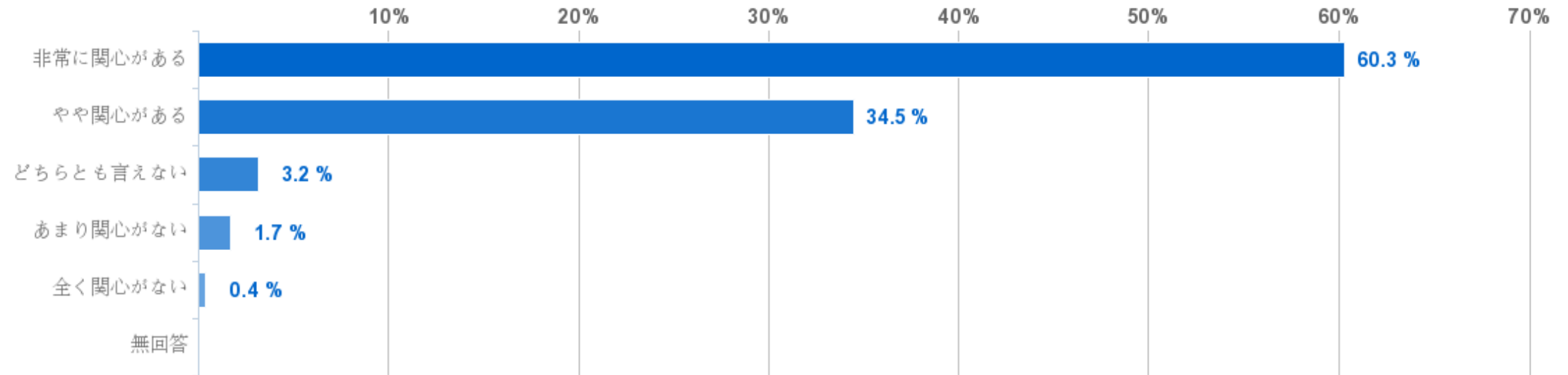
Q. 気候変動の影響を何で／どこで実感していますか (回答数: 1847)



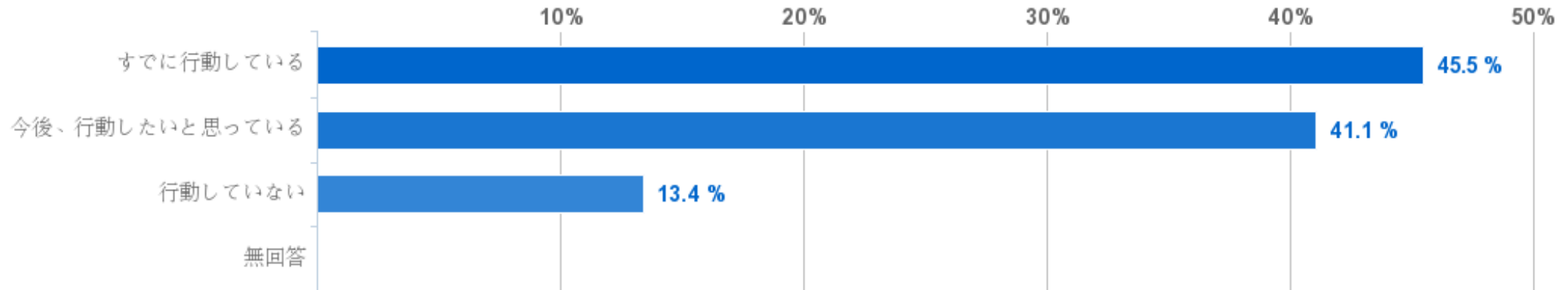
Q.気候変動は「自分」「国内の人々」「海外の人々」「将来世代」それぞれに対して、どの程度の影響を及ぼすと思いますか？ (回答数: 1986)



Q.気候変動問題への関心について、最も近いものを選んでください。 (回答数: 1986)

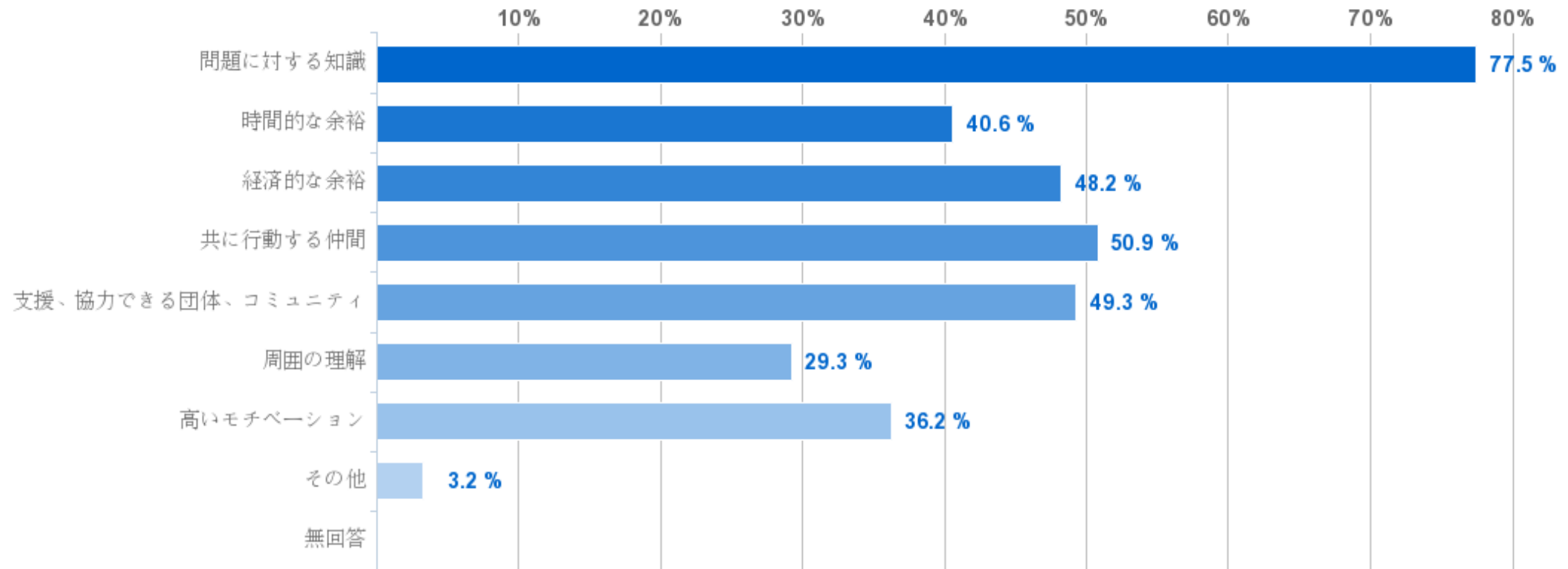


Q.気候変動問題の解決に向けた行動について、今のあなたの状況を教えてください。 (回答数: 1979)

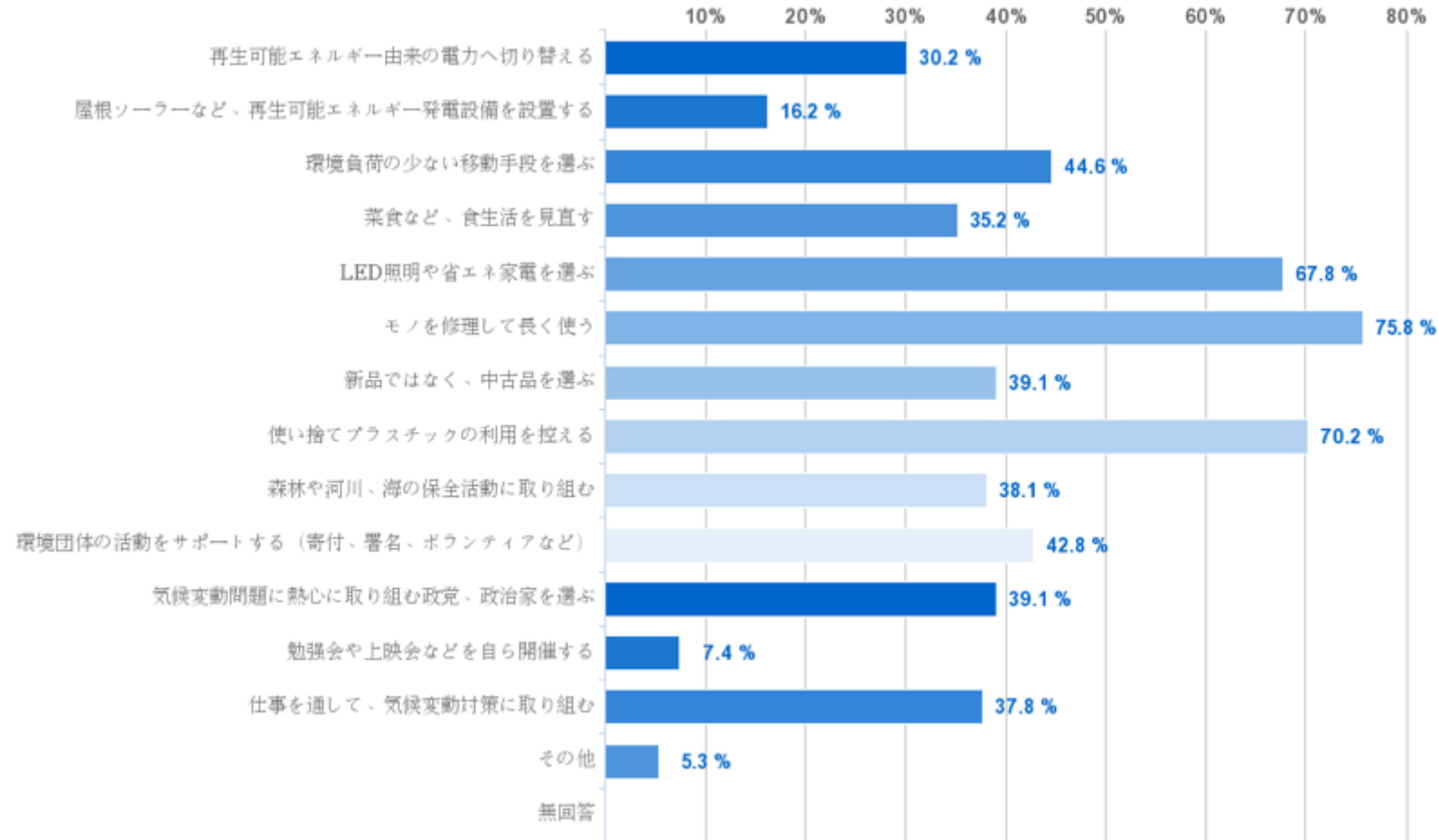


Q.解決に向けた行動を起こそうと思ったときに、どのような要素があると実行できそうですか？

(回答数: 1979)

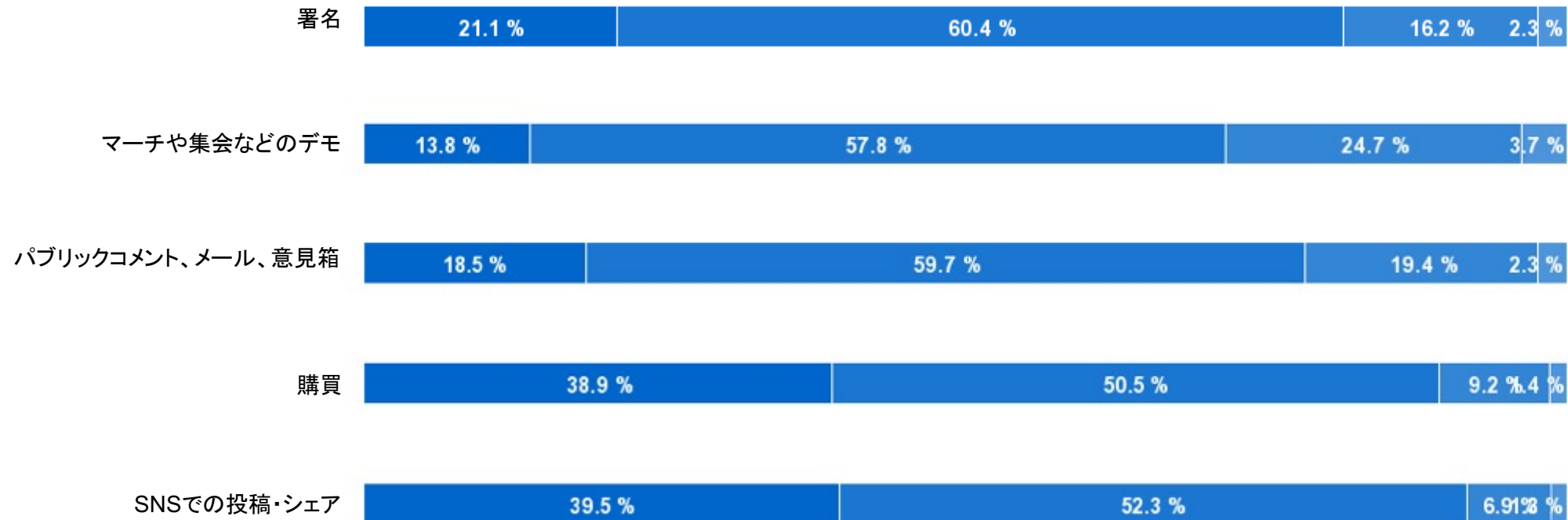


Q.すでに実践している具体的な行動を教えてください (回答数: 900)

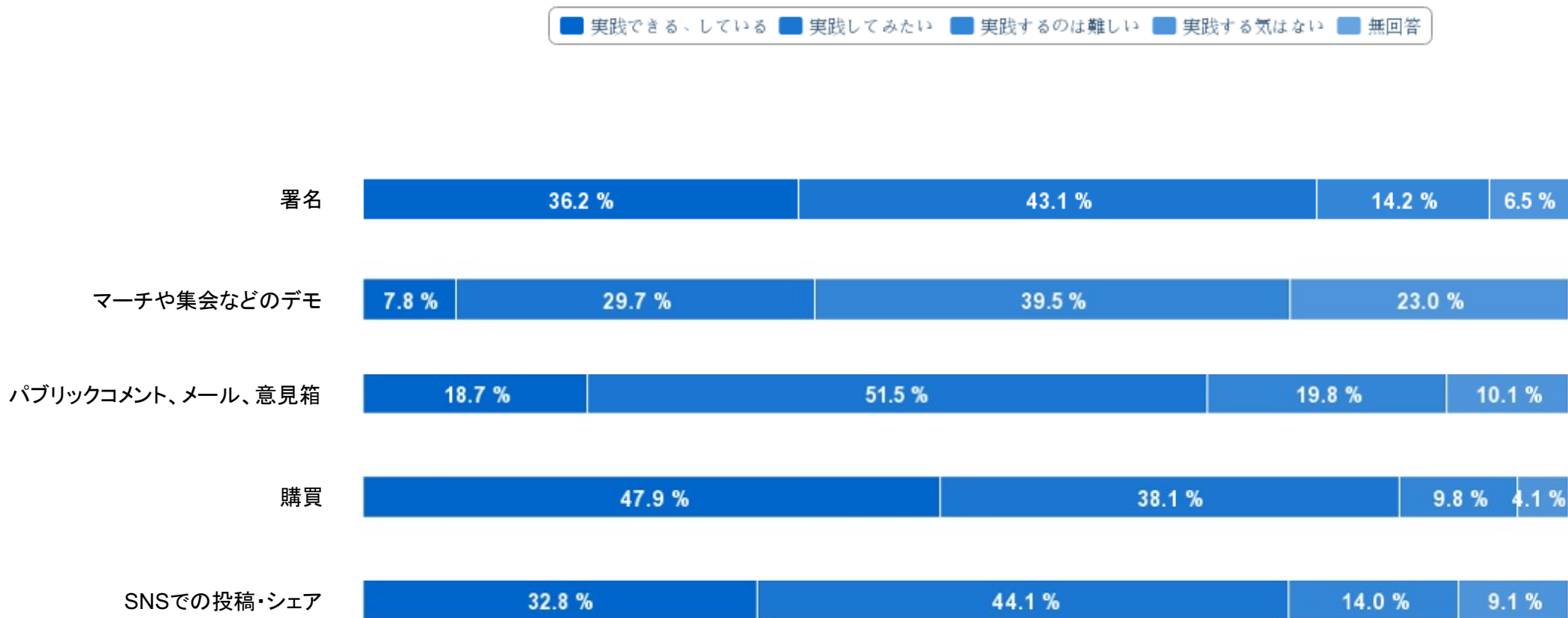


Q. 「声を届ける」具体的な行動として、それぞれどの程度の効果があると思いますか？ (回答数: 1986)

■ 大きな効果がある ■ 少なからず効果がある ■ あまり効果がない ■ 全く効果がない ■ 無回答

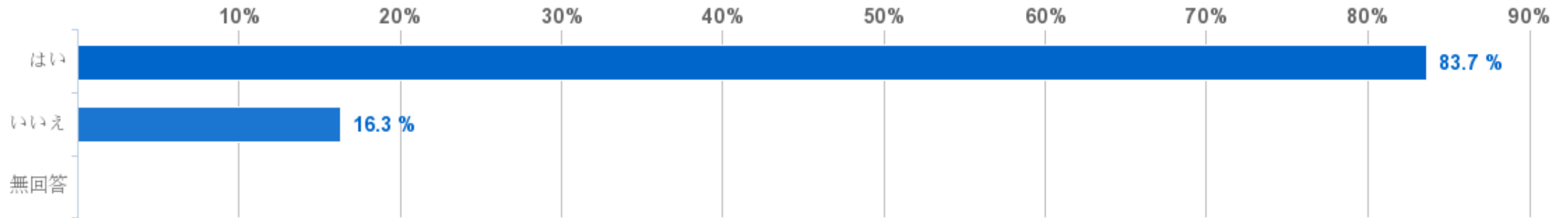


Q. 「声を届ける」具体的な行動として、それぞれの実践のしやすさを教えてください。 (回答数: 1986)



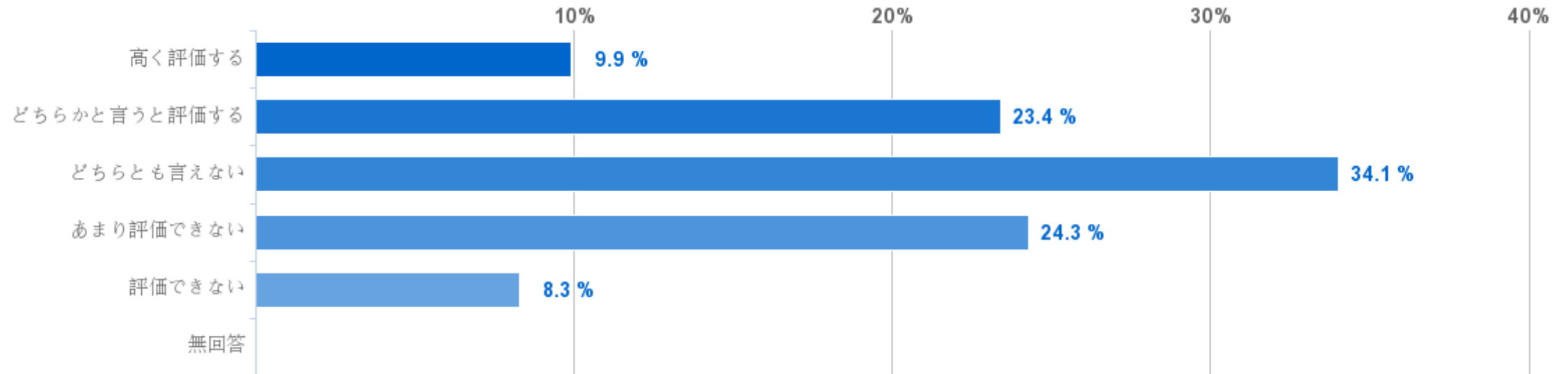
Q.気候変動対策における国際的な取り決めであるパリ協定では、世界平均気温の上昇を1.5℃に抑える目標を掲げています。この目標達成のために、日本政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しましたが、この事実を知っていますか？

(回答数: 1986)

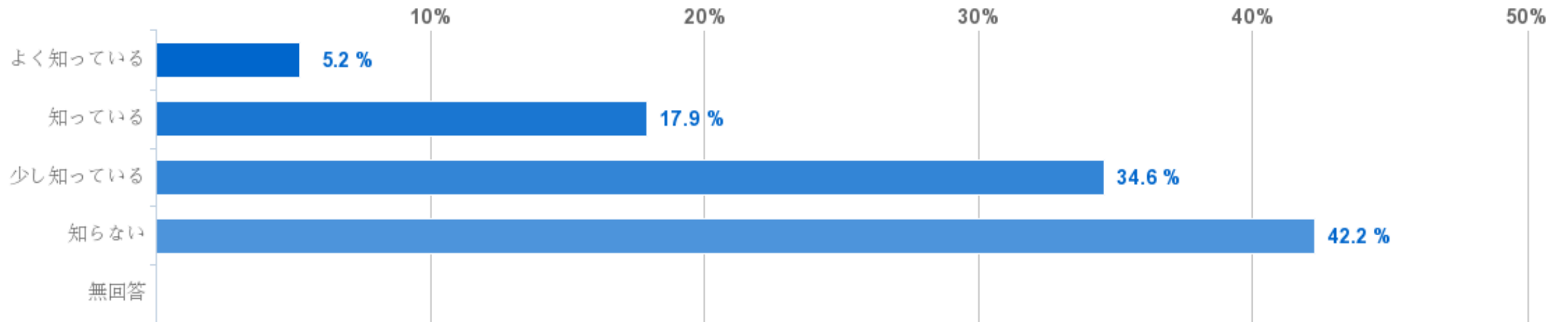


Q. 2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、日本政府の取り組みをどのように評価しますか？

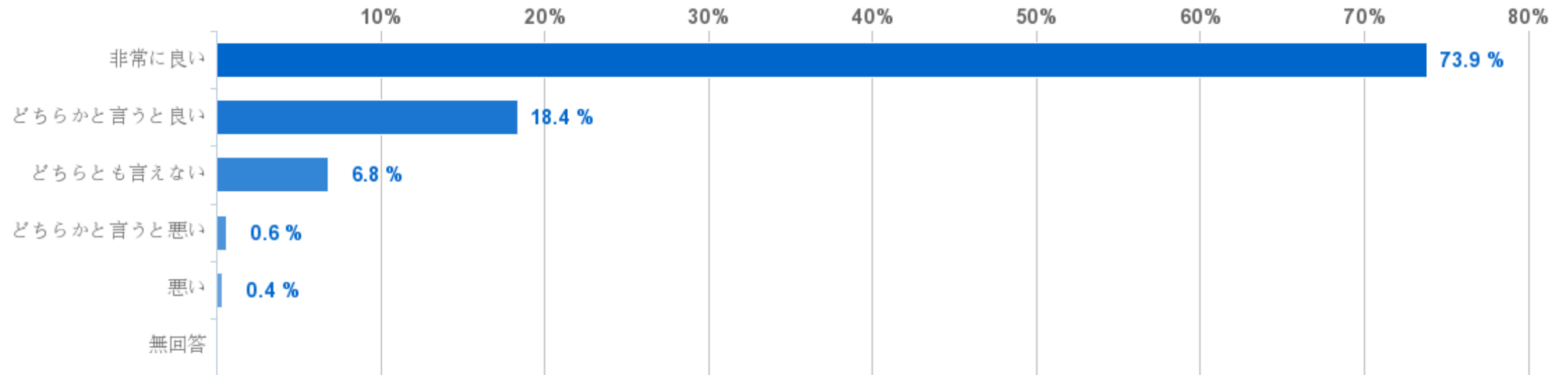
(回答数: 1662)



Q.自分が住んでいる地域、自治体の気候変動に対する方針や取り組みについて、どの程度知っていますか？ (回答数: 1986)

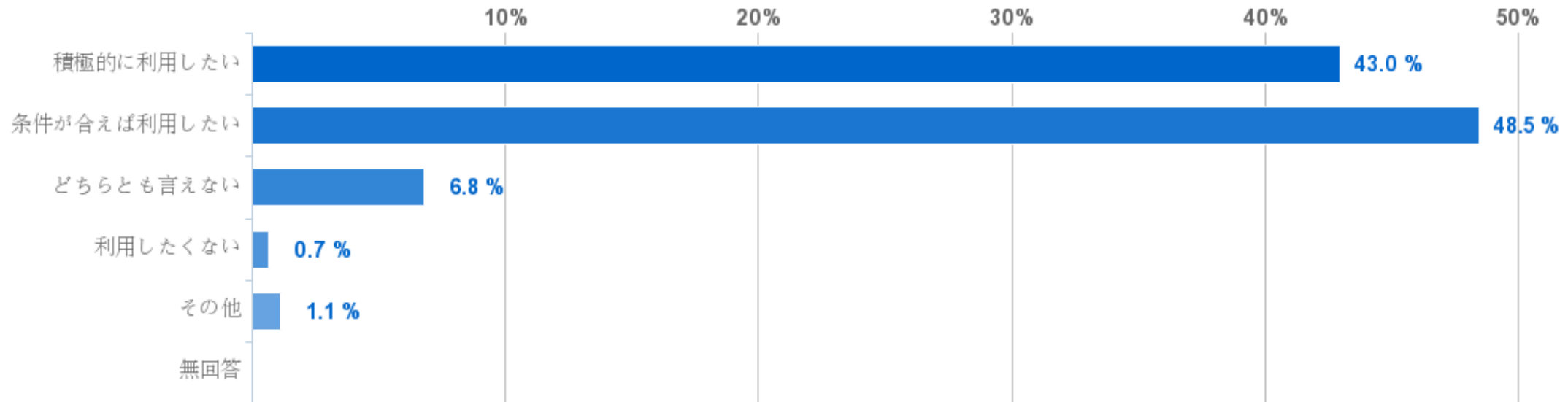


Q .再生可能エネルギーの導入など、気候変動対策に積極的に取り組むスキー場が国内外で増えていますが、そういったスキー場に対してどのような印象を持ちますか？
(回答数: 1986)

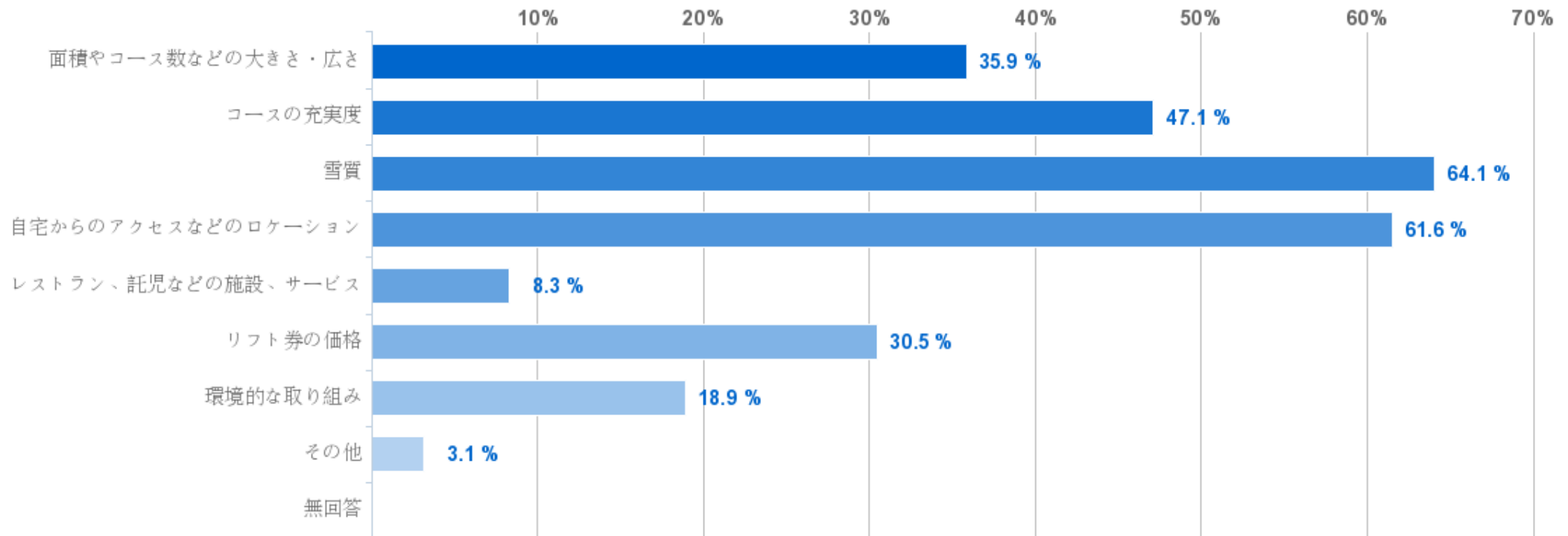


Q .再生可能エネルギーの導入など、気候変動対策に積極的に取り組むスキー場が国内外で増えていますが、そういったスキー場を利用したいと思いますか？

(回答数: 1986)

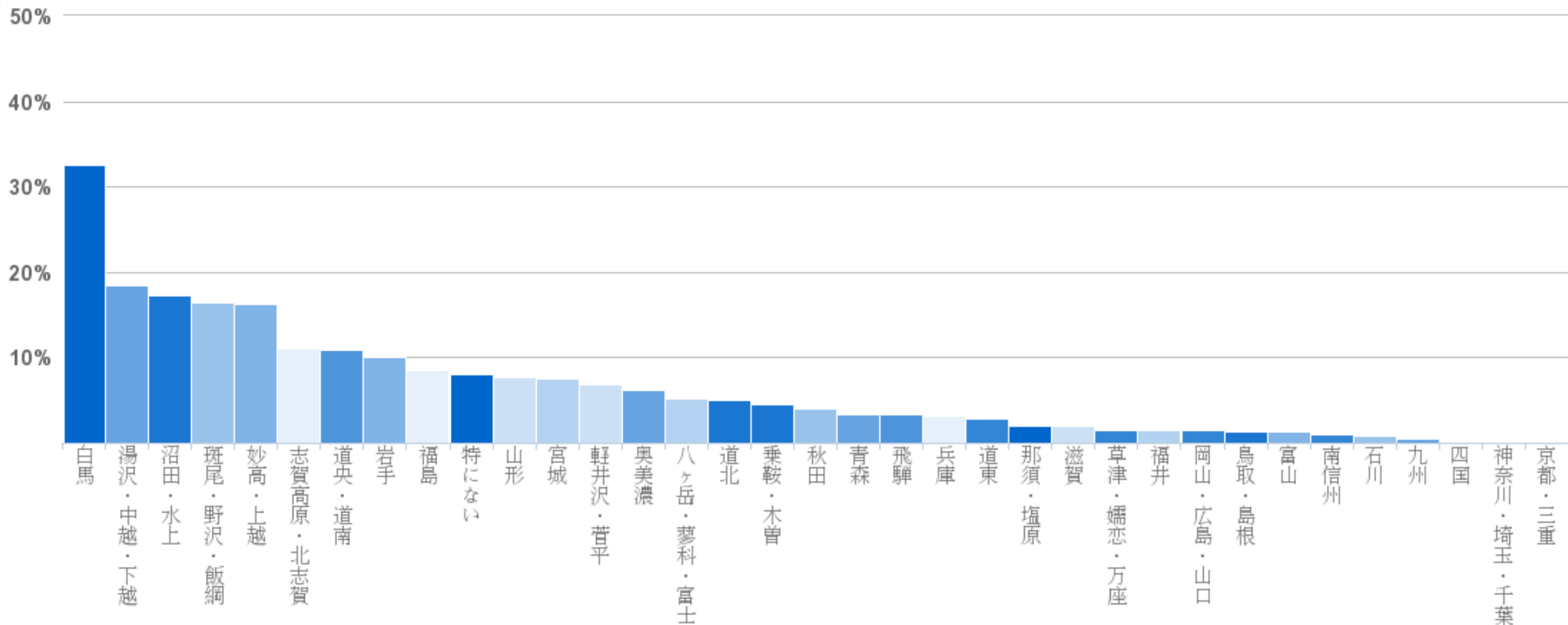


Q .利用するスキー場を選ぶときのポイントを3つまで選んでください。 (回答数: 1986)



Qよく行くスキー場エリアを教えてください。

(回答数: 1986)



Q. POW JAPAN に関する、あなたの現在の状況を教えてください。

(回答数: 1986)

